量がにちは72号

外国人のための防災教室 in 横浜市民防災センター

共助のための防災活動補助金事業

日時:2017年6月18日(日)8:30~17:30

場所:横浜市民防災センター、氷川丸、キリンビール横浜工場

参加者:45名(外国人29名、日本人16名)



自然災害が多い昨今、「外国人のための防災教室」を開催しました。まず、横浜市民防災センターのガイド付き体験コースに参加しました。横浜市に大地震がおきたらどうなるかについて迫力ある映像で学び、地震の揺れや火災時の煙を体感、消火器の使い方も学習しました。鶴見区役所、川崎市役所の職員の方のご配慮で、スムーズに進

行できてよかったです。

学習者が参加しやすいように観光の要素も取り入れました。山下公園で花に

囲まれて昼食をとり、午後は氷川丸を見学しましたが、雨に降られてオープンデッキに出られませんでした。最後にキリンビール横浜工場を見学しました。もちろん、ビールの試飲が最高のお楽しみ、3種類のビールを飲み比べていました。今回の実践的な体験学習によって、災害や緊急時に落ち着いた対応が取れるようになったのではないかと期待しています。 朝倉 いずみ



知ることから始めよう! 国際理解講座 ベトナム縦断こころ旅

日時:2017年7月16日(日)13:30~15:45 場所:鶴見国際交流ラウンジ

参加者:48名(日本人32名、外国人16名)

ストナムしてころ旅

読解Bクラス学習者、ベトナムのロイさん、 呉さん、ビンさん、ディエップさん、ナムさんの 5名が自国を紹介しました。皆、ITエンジニア だけあって画像にもこだわりがあり、それぞ れ自分でパソコンを操りながら、ベトナムの 概要・文化に続き、北部・西北部・中部・南部 それぞれの代表的な観光地や文化を紹介し

てくれました。バッチャン焼きやベトナムシルクなど実物に

触れたり、ベトナムのお菓子を試食したり、伝統的な笛の生演奏もあり、盛り沢山な内容でした。一生懸命語る若者の姿は感動的で、日本語が一段と上達したように感じました。紅一点の

ロイさんと杉浦会長のアオザイ姿も印象的 でした。

南北に細長い地形が日本に似ているなど、ベトナムに対する認識も新たになり、参加者の皆さんも旅してみたいと思われたのではないでしょうか。

鴇田 良子



防災に関する見学は初めてでした。まず映像で過去の地震による被害を見た後、実際に消火器を使ってみました。煙からの避難行動も体験しました。

一般家庭をイメージした部屋に 皆が入って、何が起こるかわから ない中、音響や映像で演出され た地震、火災なども体験しまし た。災害が発生した時、どうやっ て身を守るかも学びました。最後 に、震度7までの揺れを体験しま した。 災害は遭ってみないと分 かりませんが、今回の体験であ る程度知ることができました。

これから、災害が起き た時に、活用できれば と思います。

昼ご飯を山下公園で 食べてから、氷川丸を 見学しました。古い時代の雰囲 気を感じました。その後、有名な キリンビール横浜工場を見学しま した。最後には、ビールを三杯も

試飲でき、嬉しかったです。

金雪松(読解B•中国)

夏休み3館オープンデー2017

7月15日(土)13:30~15:00 鶴見国際交流ラウンジの「外国 人による日本語スピーチ」で、読解

A・中級のニコ さんは「カード をなくしてしま いました」とい う題で発表し ました。



「こんにちは」は「パネル展示」に も参加しました。







春学期は113名(16ヵ国)の学習者が金土8クラス で楽しく勉強した。国籍はフィリピン、ベトナムが 各々約25%、インド、中国が各々約15%であっ た。特徴としては、中上級クラスの学習者が多く、 ある程度の基礎があるため活気あるクラスになっ た。修了証を手にしたのは初級6名、中級7名(う ち皆勤1名)。

金曜初級B修了者を対象にく夏クラス>を開設し て中級進級に備えた。「少しでも実用的な日本語 を」と中級テキスト鳥版を改訂した。最近の傾向と して、JLPT(日本語能力試験)を目指して頑張っ ている学習者も多い。

> 日本語教室運営委員長 長南 世紀子















第3回理事会 バス研修旅行 茶道体験 秋学期報告会 第4回理事会

9月 3日(日)10:00~ 10月15日(日) 11月11日(土) 11月24日(金):25日(土)

報告

第2回理事会 7月 2日(日)10:00~13:30 春学期報告会 7月21日(金)・22日(土)

12月3日(日)10:00~